

# 食品に関するリスクコミュニケーション

- 食品安全のためのリスク分析の考え方(農薬を例として) - に参加いただいた皆様へ

平成19年9月13日

内閣府食品安全委員会事務局

本日は、お忙しい中、意見交換会へご参加いただきありがとうございます。今後のリスクコミュニケーションをより実りある形で実施していくため、本日の意見交換会に関するアンケートを実施しています。以下の設問について、ご回答いただき、意見交換会終了後、受付に設置されている回収ボックスにご提出いただきますようお願い申し上げます。

問1. あなたご自身のことや食品の安全性に関するお考えについてお聞きします。以下の設問について、それぞれあてはまるもの1つを選んで番号を で囲んでください。

性別

1. 男性

2. 女性

年齢

1. 20歳未満

2. 20歳代

3. 30歳代

4. 40歳代

5. 50歳代

6. 60歳代

7. 70歳以上

職業(複数該当する方は、主なものを1つ選んで を囲んでください。)

1. 消費者団体(生活協同組合関係者 など)

2. 主婦、学生、無職

3. 生産者(農林水産業従事者 など)

4. 食品関連事業者・団体(加工、流通、販売 など)

5. マスコミ(新聞記者、カメラマン など)

6. 行政(自治体職員、独立行政法人等職員 など)

7. 食品関連研究・教育機関(教員、研究職員 など)

8. その他(具体的に:

)

本日の意見交換会開催をどこでお知りになったか(主なものを1つ選んで を囲んでください。)

1. 山口県からのご案内

2. 食品安全委員会のホームページ

3. 食品安全委員会メールマガジン(e-マガジン)

4. 関係団体からのご案内資料

5. 知人からの紹介

6. その他【

】

本日の意見交換会に参加された動機(複数該当する方は、主なものを1つ選んで を囲んでください。)

1. リスク分析について関心があったから

2. 農薬について関心があったから

3. 行政に直接意見を言いたかったから

4. 業務の一環として参加する必要があるから

5. 政府の行うリスクコミュニケーションの取組みについて知るため

6. その他【

】

裏面もご記入お願いいたします

本日の講演を聴く以前、食品のリスク分析の考え方について、あなたはご存じでしたか。

- |                      |                       |
|----------------------|-----------------------|
| 1. 知らなかった            | 2. 「リスク分析」という名称は知っていた |
| 3. 「リスク分析」の内容まで知っていた |                       |

「100%安全な食品はないこと」について、あなたはどう思われますか。

- |              |             |          |
|--------------|-------------|----------|
| 1. 強くそう思う    | 2. ややそう思う   |          |
| 3. あまりそう思わない | 4. 全くそう思わない | 5. わからない |

問2. 本日の意見交換会についてお聞きします。それぞれあてはまるところを で囲んでください。

意見交換会開催時期

- |             |          |              |
|-------------|----------|--------------|
| 1. とても適切だった | 2. 適切だった | 3. あまり適切ではない |
| 4. 全く適切ではない |          |              |

開催方法（参加手続き・場所・所要時間）

- |             |          |              |
|-------------|----------|--------------|
| 1. とても適切だった | 2. 適切だった | 3. あまり適切ではない |
| 4. 全く適切ではない |          |              |

配布資料

- |                |             |             |
|----------------|-------------|-------------|
| 1. とてもわかりやすかった | 2. わかりやすかった | 3. わかりにくかった |
| 4. 全くわからなかった   |             |             |

講演 「食品のリスクとのつきあい方」

- |                |             |             |
|----------------|-------------|-------------|
| 1. とてもわかりやすかった | 2. わかりやすかった | 3. わかりにくかった |
| 4. 全くわからなかった   |             |             |

「山口県における食品安全の取組の紹介」

- |                |             |             |
|----------------|-------------|-------------|
| 1. とてもわかりやすかった | 2. わかりやすかった | 3. わかりにくかった |
| 4. 全くわからなかった   |             |             |

意見交換時の応答

- |                |             |             |
|----------------|-------------|-------------|
| 1. とてもわかりやすかった | 2. わかりやすかった | 3. わかりにくかった |
| 4. 全くわからなかった   |             |             |

意見交換会全体

- |            |             |             |
|------------|-------------|-------------|
| 1. 評価する    | 2. おおむね評価する | 3. あまり評価しない |
| 4. 全く評価しない |             |             |

問3. 本日の意見交換会は、あなたの仕事や生活にとって、有益なものでしたか。

それぞれあてはまるところを で囲んでください。

講演 「食品のリスクとのつきあい方」 について

- |              |              |               |
|--------------|--------------|---------------|
| 1. とても有益だった  | 2. ある程度有益だった | 3. あまり有益でなかった |
| 4. 全く有益でなかった |              |               |

「山口県における食品安全の取組の紹介」 について

- |              |              |               |
|--------------|--------------|---------------|
| 1. とても有益だった  | 2. ある程度有益だった | 3. あまり有益でなかった |
| 4. 全く有益でなかった |              |               |

次頁もご記入お願いいたします

意見交換時の応答について

- |              |              |               |
|--------------|--------------|---------------|
| 1. とても有益だった  | 2. ある程度有益だった | 3. あまり有益でなかった |
| 4. 全く有益でなかった |              |               |

問4. リスク分析の考え方を広めるために、今後、どのような取組が必要と思われますか。

- |                        |
|------------------------|
| 1. 各地での説明会の開催          |
| 2. ホームページや出版物での情報発信の拡充 |
| 3. 普及啓発できる人材の育成        |
| 4. その他【                |

】

問5. 食品安全委員会が行う食品健康影響評価について、どの分野の啓発ソフトがあるとよいと思いますか。以下のトピックからそう思われるものを全て選んで、 をつけてください。

- |               |           |             |
|---------------|-----------|-------------|
| 1) 添加物        | 2) 動物用医薬品 | 3) 器具・容器包装  |
| 4) 化学物質       | 5) 汚染物質   | 6) 微生物      |
| 7) ウイルス       | 8) プリオン   | 9) かび毒・自然毒等 |
| 10) 遺伝子組換え食品等 | 11) 新開発食品 | 12) 肥料・飼料等  |
| 13) 残留        | 14) その他【  |             |

】

問6. 食品の安全性を確保していく観点から、意見交換会などのリスクコミュニケーションで取り上げるテーマはどのようなものを希望しますか。当てはまるものを3つまで選び、番号に をつけてください。

- |                          |                       |                      |
|--------------------------|-----------------------|----------------------|
| 1. 食品添加物                 | 2. 残留農薬               | 3. 食品中に存在する汚染物質・化学物質 |
| 4. 遺伝子組換え食品              | 5. 動物用抗菌性物質（いわゆる抗生物質） | 6. BSE               |
| 7. 食中毒（微生物・ウイルス・かび毒・自然毒） |                       | 8. 鳥インフルエンザ          |
| 9. 新開発食品                 | 10. いわゆる健康食品          | 11. リスクコミュニケーション     |
| 12. リスク分析の考え方            | 13. 食育                | 14. その他【             |

】

裏面もご記入お願いいたします

問7．以下の食品安全委員会の取組みのうち、ご存知のものあるいは利用したことのあるものを全て選んで、 をつけてください。

- 1．委員会、専門調査会の傍聴が可能なこと（原則公開されていること）
- 2．食品安全委員会ホームページ（<http://www.fsc.go.jp>）
- 3．食の安全ダイヤル（食品の安全性についての情報提供やお問い合わせ、ご意見を受付ける窓口）
- 4．食品安全委員会メールマガジン（e-マガジン）
- 5．食品安全モニター制度
- 6．季刊誌『食品安全』
- 7．食品安全総合情報システム  
（食品安全委員会が保有する食品の安全性に関する情報を資料の種類別に整理したデータベース）
- 8．食品の安全性に関する用語集
- 9．食品の安全性に関する政府広報
- 10．その他【 】

問8．会全体を通してご意見や感想がございましたら、自由にご記入ください。

ご協力ありがとうございました。